

2025年度第3四半期 決算補足資料

2026年2月10日

DOWAホールディングス株式会社

連結損益計算書

単位: 億円(億円未満切捨て)

	2024年度		2025年度		増減			
	3Q累計	通期	3Q累計	通期予想	3Q累計		通期	
売上高	5,172	6,786	4,987	7,100	△ 185	△ 4%	313	5%
営業利益	256	322	127	270	△ 129	△ 50%	△ 52	△ 16%
経常利益	345	435	219	450	△ 125	△ 36%	14	3%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	237	271	185	540	△ 52	△ 22%	268	99%

為替・金属価格

	2024年度			2025年度			
	上期平均	3Q平均	1Q~3Q 平均	上期平均	3Q平均	1Q~3Q 平均	4Q前提
為替:(円/\$)	152.6	152.4	152.6	146.0	154.1	148.7	155.0
銅:(\$/t)	9,477	9,178	9,378	9,655	11,100	10,137	12,500
亜鉛:(\$/t)	2,806	3,048	2,887	2,733	3,165	2,877	3,100
インジウム:(\$/kg)	347	341	345	366	367	366	400



需要動向	環境・リサイクル関連	<ul style="list-style-type: none">・国内における廃棄物処理及びリサイクルの受注は堅調・東南アジアにおける廃棄物処理の受注は増加
	自動車関連	<ul style="list-style-type: none">・自動車の生産が回復基調にあったことから、自動車関連製品・サービスの受注・販売は増加
	新エネルギー関連	<ul style="list-style-type: none">・競合他社との競争激化により、太陽光パネル向け銀粉の販売は減少
	情報通信関連	<ul style="list-style-type: none">・AIサーバー向けなどの需要が堅調であったことから、情報通信関連製品の販売は増加
相場環境	<ul style="list-style-type: none">・平均為替レートは前年同期比で円高ドル安で推移・金、銀及びPGM(白金族金属)などの貴金属の平均価格は上昇	
コスト	<ul style="list-style-type: none">・電力代などのエネルギーコストは前年同期比で減少・製錬原料の購入条件の悪化に加え、人件費や減価償却費などは増加	

※2024年度1Qを100として指数化

			2024年度				2025年度		
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
	環境・リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	90	90	86	95	89	94
		家電リサイクル処理台数	100	100	97	94	103	103	105
		東南アジア廃棄物処理額	100	91	112	122	98	105	123
	製錬	リサイクル原料取扱量 (小坂製錬)	100	97	103	98	97	85	94
		亜鉛生産量	100	61	99	62	81	71	77
	電子材料	LED販売量	100	112	114	95	101	123	95
		銀粉販売量	100	64	47	30	21	14	13
	金属加工	伸銅品販売量	100	102	109	99	104	108	112
	熱処理	熱処理加工売上高	100	103	103	108	101	108	109
		工業炉売上高	100	143	137	291	115	166	124

2025年度3Q セグメント別損益 前年同期比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度 3Q累計			2025年度 3Q累計			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,327	114	122	1,605	122	121	278	7	△ 0	(+)溶融・再資源化事業の処理増 (+)土壌浄化事業の処理増 (+)東南アジアにおける廃棄物処理の受注増 (△)持分法損益の悪化
製錬	1,981	73	129	2,348	△ 38	15	366	△ 112	△ 113	(+)金属価格の上昇 (△)製錬原料の購入条件の悪化 (△)デリバティブ評価損失の計上
電子材料	1,384	7	14	642	△ 29	△ 8	△ 741	△ 36	△ 22	(+)近赤外LED・PDの新製品の立ち上がり (△)銀粉の収益悪化(減販、コスト増) (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	961	45	46	1,047	44	46	85	△ 0	△ 0	(+)自動車・情報通信関連製品・サービスの需要増 (+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱処理	228	10	13	240	11	16	11	0	3	(+)自動車関連製品・サービスの需要増
その他、 全社・消去	△ 711	4	19	△ 897	17	27	△ 185	12	8	(+)持分法投資利益の増加など
合計	5,172	256	345	4,987	127	219	△ 185	△ 129	△ 125	



経常利益の要因別分析

単位: 億円(億円未満切捨て)

2025年度3Q累計－2024年度3Q累計	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	27	△ 37	△ 24	21	3	15	7
うち実収差量(数量差)	－	△ 5	－	－	－	－	△ 5
実収差量(金属価格単価差)	－	45	－	－	－	－	45
外貨建収入為替差	－	△ 5	△ 1	－	－	－	△ 7
原料条件(条件差)	－	△ 34	－	－	－	－	△ 34
払出時価簿価差・期末時価評価差	－	△ 80	－	△ 13	－	－	△ 93
電力代	－	11	－	－	－	－	11
製造原価(減価償却費他)・販管費・開発研究費	△ 19	△ 11	△ 10	△ 9	△ 3	△ 3	△ 57
営業利益増減	7	△ 112	△ 36	△ 0	0	12	△ 129
営業外収支の影響							
・持分法損益	△ 8	4	△ 0	△ 0	－	1	△ 3
・その他	0	△ 5	14	0	2	△ 5	6
経常利益増減	△ 0	△ 113	△ 22	△ 0	3	8	△ 125

2025年度 通期業績予想

単位:億円(億円未満切捨て)

	2024年度 実績	2025年度 予想				増減	
		11/12公表	今回公表	増減			
		①	②	③	③ - ②		③ - ①
売上高	6,786	6,960	7,100	140	2%	313	5%
営業利益	322	285	270	△ 15	△ 5%	△ 52	△ 16%
経常利益	435	430	450	20	5%	14	3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	271	310	540	230	74%	268	99%

2025年度の通期業績予想につきましては、情報通信関連製品の販売が2025年11月12日に公表した前回予想を上回る見通しです。また、前回予想の前提と比較して為替は円安ドル高となり、金属価格は金、銀、白金族金属などの上昇を想定しています。一方で、第3四半期末にかけて貴金属相場が上昇したことに伴い、第3四半期決算において製錬部門などでデリバティブ評価損失を計上しています。これらにより営業利益は前回予想を下回る見通しです。経常利益は金属価格の上昇に伴う海外亜鉛鉱山の持分法投資利益の増加などにより、前回予想を上回る見通しです。なお、第4四半期決算においてはデリバティブ評価による損益は織り込んでいません。

また、本日公表した「持分法適用関連会社の異動(株式譲渡)及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり第4四半期決算において約230億円の特別利益(投資有価証券売却益)を計上する見込みです。

これらを踏まえて見直しを行った結果、2025年度通期の連結業績予想を上記の通りに上方修正しました。

○ 配当予想の修正

1株当たり年間配当

	2023年度 ①	2024年度 ②	2025年度 予想		
			11/12 公表 ③	今回公表 ④	増減 (④ - ③)
普通配当	130円	150円	183円	218円	35円
特別配当	-	-	-	100円	100円
年間配当	130円	150円	183円	318円	135円

当社は「中期計画2027」の期間(2025年度～2027年度)における配当方針を「配当性向35%または1株当たり150円のいずれか高いほう」としています。

2025年度の年間配当につきましては、連結業績予想の修正に伴い、2025年11月12日公表の配当予想(1株当たり183円)から135円増配とし、1株当たり318円へと修正しました。そのうち、1株当たり100円につきましては、本日実施した藤田観光株式の一部譲渡により得られる資金を原資とする特別配当です。

「持分法適用関連会社の異動(株式譲渡)及び特別利益の計上に関するお知らせ」の概要

中期計画2027で「保有する上場会社株式を2030年度までに50%削減することを目指す」ことを表明

本日、当社の持分法適用関連会社である藤田観光株式会社の株式の一部について、譲渡することを決議しました
なお、本株式譲渡に伴い、藤田観光は当社の持分法適用関連会社から除外されます

譲渡取引 の概要

- ・譲渡先:NSSK-GAMMA2合同会社*
- ・株式譲渡実行日:2026年2月10日
- ・譲渡株式数:14,980,000 株(議決権ベースで25%に相当)
- ・譲渡価額:約389億円 (約230億円の特別利益(投資有価証券売却益)を計上予定)

*日本産業推進機構グループが管理又はサービス提供を行う投資事業有限責任組合及びLimited Partnershipが出資

当期の 株主還元

- ・配当:1株当たり100円の特別配当を実施(特別利益から税相当額を控除した金額の35%に相当)
- ・自己株式取得:100億円または1,230千株を上限とする自己株式の取得を実施
(2026年2月12日から2026年5月29日まで)

今後について

- ・売却資金の残りについては、中期計画2027で掲げた「2027年度のROE10%」の達成を確実なものにするため、株主還元優先的に充当する予定
- ・残る上場株式の継続保有の可否については、引き続き、取締役会において定期的に検証

2025年度 通期業績予想 セグメント別損益 前年比

単位: 億円(億円未満切捨て)

	2024年度 実績			2025年度 予想(今回公表)			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	1,801	139	149	2,166	137	145	364	△ 2	△ 4	(△)PCB廃棄物の処理減 (+)溶融・再資源化事業の処理増 (+)金属価格の上昇 (△)減価償却費や販管費の増加
製錬	2,663	105	171	3,519	53	168	855	△ 52	△ 3	(+)金属価格の上昇 (△)製錬原料の購入条件の悪化 (△)デリバティブ評価損失の計上 (+)持分法投資利益の増加
電子材料	1,648	△ 5	3	876	△ 32	2	△ 772	△ 26	△ 1	(+)近赤外LED・PDの新製品の立ち上がり (△)銀粉の収益悪化(減販、コスト増) (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	1,287	52	59	1,447	76	78	159	23	18	(+)自動車・情報通信関連製品・サービスの需要増 (+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱処理	337	21	21	337	16	22	△ 0	△ 5	0	(△)設備販売の翌年度への期ずれ (+)2024年度における為替評価損の剥落
その他、全社・消去	△ 952	9	30	△ 1,245	20	35	△ 292	10	4	(+)持分法投資利益の増加など
合計	6,786	322	435	7,100	270	450	313	△ 52	14	

2025年度 通期業績予想 セグメント別損益 11/12予想比

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年度 予想(11/12公表)			2025年度 予想(今回公表)			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,980	137	140	2,166	137	145	186	0	5	(+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上 (+)持分法投資利益の増加
製錬	3,420	102	191	3,519	53	168	99	△ 49	△ 23	(+)金属価格の上昇 (△)低価法・デリバティブ評価損失の計上 (+)持分法投資利益の増加
電子材料	820	△ 46	△ 15	876	△ 32	2	56	14	17	(+)近赤外LED・PDの増販 (+)金属価格の上昇 (+)減価償却費などのコストの減少 (+)有償サンプル代収入の増加
金属加工	1,430	59	59	1,447	76	78	17	17	19	(+)金属価格の上昇 (△)デリバティブ評価損失の計上
熱処理	340	19	22	337	16	22	△ 3	△ 3	0	—
その他、 全社・消去	△ 1,030	14	33	△ 1,245	20	35	△ 215	6	2	—
合計	6,960	285	430	7,100	270	450	140	△ 15	20	

2025年度 通期業績予想 セグメント別損益(上期・下期)

単位:億円(億円未満切捨て)

	2025年度 実績 上期			2025年度 予想 下期(今回公表)			2025年度 予想 通期(今回公表)		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	994	68	61	1,171	68	83	2,166	137	145
製錬	1,460	22	44	2,058	30	123	3,519	53	168
電子材料	413	△ 16	△ 5	462	△ 15	7	876	△ 32	2
金属加工	675	24	24	772	51	53	1,447	76	78
熱処理	160	7	10	176	8	11	337	16	22
その他 全社・消去	△ 532	9	19	△ 712	10	15	△ 1,245	20	35
合計	3,171	117	156	3,928	152	293	7,100	270	450

○ 前提条件・感応度(2025年度4Q)

感応度(営業利益/4Q)

単位:億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	155.0 円/\$	±1円/\$	1.2
銅	12,500 \$/t	±100 \$/t	0.1
亜鉛	3,100 \$/t	±100 \$/t	1.2
インジウム	400 \$/kg	±10 \$/kg	0.1

※為替感応度の内訳は、製錬部門1.1億円、電子材料部門0.1億円です。

為替、金属価格

	2024年度			2025年度			(参考)
	1Q~3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q~3Q平均	4Q前提	年度平均	2026年 1月平均
為替:(円/\$)	152.6	152.6	152.6	148.7	155.0	150.3	156.8
銅:(\$/t)	9,378	9,346	9,370	10,137	12,500	10,728	13,089
亜鉛:(\$/t)	2,887	2,838	2,874	2,877	3,100	2,933	3,220
インジウム:(\$/kg)	345	353	347	366	400	375	461

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ (参考)ヒストリカルデータ

連結財務数値

単位:億円(億円未満切捨て)

		2023年度					2024年度					2025年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	1,909	1,797	1,809	1,655	7,171	1,889	1,635	1,646	1,614	6,786	1,601	1,570	1,815	-	-
	営業利益	73	69	83	73	300	117	97	41	65	322	64	52	9	-	-
	経常利益	126	92	113	116	447	142	127	75	90	435	86	69	63	-	-
	親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	78	53	108	38	278	117	87	32	33	271	64	72	49	-	-
環境・リサイクル	売上高	371	355	388	387	1,503	442	418	466	474	1,801	489	504	611	-	-
	営業利益	31	24	29	20	105	41	35	37	24	139	39	28	53	-	-
	経常利益	35	23	29	23	111	45	32	44	27	149	36	25	59	-	-
製錬	売上高	1,033	818	700	625	3,178	729	600	651	681	2,663	742	718	887	-	-
	営業利益	29	18	17	24	89	43	40	△ 10	31	105	19	3	△ 61	-	-
	経常利益	64	30	38	48	182	52	69	6	42	171	36	7	△ 28	-	-
電子材料	売上高	384	455	547	444	1,831	600	423	359	264	1,648	226	186	228	-	-
	営業利益	△ 0	5	6	4	16	8	1	△ 2	△ 13	△ 5	△ 9	△ 6	△ 13	-	-
	経常利益	7	10	7	9	35	12	0	1	△ 11	3	△ 5	0	△ 3	-	-
金属加工	売上高	267	282	310	304	1,164	305	324	332	326	1,287	330	344	372	-	-
	営業利益	8	11	20	9	49	21	13	9	7	52	9	15	20	-	-
	経常利益	9	12	20	10	51	22	15	8	12	59	7	16	22	-	-
熱処理	売上高	67	81	82	91	322	70	80	78	108	337	73	86	79	-	-
	営業利益	1	6	7	8	24	1	4	5	10	21	1	5	3	-	-
	経常利益	4	8	7	11	32	3	3	6	8	21	2	8	5	-	-
その他、 全社・消去	売上高	△ 214	△ 196	△ 219	△ 198	△ 828	△ 257	△ 210	△ 243	△ 240	△ 952	△ 261	△ 270	△ 365	-	-
	営業利益	2	2	4	6	15	1	1	1	4	9	4	5	7	-	-
	経常利益	4	7	9	13	34	6	5	7	11	30	8	10	7	-	-

為替、金属価格

		2023年度					2024年度					2025年度				
		1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替:(円/\$)		137.4	144.6	147.9	148.6	144.6	155.9	149.4	152.4	152.6	152.6	144.6	147.5	154.1	-	-
銅:(\$/t)		8,478	8,356	8,169	8,444	8,362	9,751	9,204	9,178	9,346	9,370	9,519	9,792	11,100	-	-
亜鉛:(\$/t)		2,540	2,429	2,498	2,449	2,479	2,833	2,779	3,048	2,838	2,874	2,641	2,824	3,165	-	-
インジウム:(\$/kg)		197	241	235	234	227	324	370	341	353	347	376	355	367	-	-

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。